

27年11月分 製品市場の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成27年 11月1日～ 27年11月10日

2. 調査実施方法

全国の製品市場に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
11月分の回答企業数は6社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/11月	12月	28/1月
入荷動向	国産材製材品	△ 8.3	△ 16.7	△ 16.7
	外材製材品	0.0	0.0	△ 8.3
	その他	0.0	0.0	△ 10.0
販売動向	国産材製材品	△ 8.3	△ 8.3	△ 8.3
	外材製材品	8.3	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0
在庫動向	国産材製材品	△ 8.3	△ 8.3	0.0
	外材製材品	△ 8.3	△ 16.7	△ 16.7
	その他	0.0	△ 10.0	△ 10.0

・国産材製材品の入荷は3ヵ月連続して減少。外材及びその他は11月、12月の横ばいが、28年1月は減少。

・国産材製材品の販売は3ヵ月連続して減少。外材は11月のやや増加が、12月、28年1月は横ばい。その他は3ヵ月連続して横ばい。

・製材品の在庫は、外材の減少の他、一部横ばいがあるものの、総じて減少。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目		27/11月	12月	28/1月
スギ	柱角 KD10.5×3	16.7	0.0	0.0
	柱角 KD12×3	8.3	0.0	0.0
	通し柱 12×6	0.0	0.0	12.5
	桁角	0.0	0.0	0.0
	母屋角	0.0	0.0	0.0
	タルキ	0.0	0.0	0.0
	間柱	16.7	0.0	0.0
	加工板	0.0	0.0	0.0
	ヌキ	0.0	0.0	0.0
	平割	0.0	0.0	0.0
ヒノキ	柱角 KD10.5×3	16.7	0.0	0.0
	柱角 KD12×3	16.7	0.0	0.0
	土台角 10.5×4	25.0	8.3	8.3
	土台角 12×4	25.0	8.3	8.3
通し柱 12×6	10.0	0.0	0.0	
カラマツ土台角10.5×4	0.0	0.0	0.0	
米マツ平角	0.0	0.0	0.0	
米マツ割物	0.0	0.0	0.0	
北洋エゾマツタルキ	0.0	0.0	0.0	
北洋アカマツタルキ	16.7	8.3	8.3	

・スギ製材品の価格は、一部品目にやや強保合があるものの総じて保合。

・ヒノキ製材品の価格は、土台角が強含みないしやや強含みで推移。柱角及び通し柱は11月のやや強保合が、12月、28年1月は保合。

・カラマツ土台角、米マツ平角・割物及び北洋エゾマツタルキは3ヵ月連続して横ばい。北洋アカマツタルキはやや強含みで推移。

モニターからのコメント

(荷動き)

・スギ、入荷順調。WW入荷量少ない。アカマツタルキ3m入荷少ない。記念市が終わって国産材の荷動きが悪い。防音工事減少。WW, アカマツとも入荷減少、荷動きあり。スギ羽柄材の動き悪く、在庫が増加(関東)。

・動向は良くも悪くもない。販売は前年同月並。外材は品物によっては不足感が出て来た。在庫で対応可能な状態、一部品不足(アガチス等)(中部)。

・国産材は入荷少ないが、引合も少ない(中部)。

・国産材は横ばい、外材はWWは寸法によっては不足気味、アカマツは良材が少ない(関西)。

(価格動向)

- ・スギ柱角 (KD10.5cm、12.0cm) 60,000円/m³、スギ桁角 (東北グリーン材) 40,000円/m³、母屋角 (東北材) 40,000円/m³、スギタルキ (東北材) 45,000円/m³、スギ間柱 (KD) 63,000円/m³、スギ加工板 (グリーン材) 東2,800円、(KD) 東4,500円、スギヌキ (東北) 38,000円/m³、(秋田) 46,000円/m³、スギ平割 (プレーナー) 45,000円/m³、同 (ラフ) 45,000円/m³、ヒノキ柱角・土台角10.5cm (KD) 85,000円/m³、ヒノキ土台角12.0cm 75,000円/m³、米マツ平角KD65,000円/m³、米マツ割物AD65,000円/m³、北洋アカマツタルキ アッセンブル単価 (S) 68,000円/m³、(P) 68,000円/m³、バンドル単価 (S) 65,000円/m³、(P) 55,000円/m³ (関東)。
- ・スギは現状維持。ヒノキは需要弱く現状維持が手いっぱい。米マツは在庫で対応できているが、販売価格は現状維持。北洋エゾタルキ、アカマツタルキは在庫で対応できているが、入荷状況が低調で価格は据え置き (中部)。